

プロジェクトリーダー:愛知工業大学 工学部 建部謙治教授

事業実績調書

(1) プロジェクト名	教員・児童を対象とした安全・安心行動計画
(2) プロジェクトの成果 (※そのような成果が得られたかについて具体的に記載)	
<p>平成29年度は小学校20校全校に火災版防災すごろくポスターを5枚ずつ配布し、アンケート調査を実施して事後評価を行った。これに加えて平成30年度は判断型の図上訓練を中学生に展開した。</p> <p>一方、瀬戸ティーチャーズアカデミーにおいて、教員を対象に、地震版防災すごろくの制作のために、前年度同様に、講演会及びワークショップ(イベント①)を行い、教員の手造りによる防災すごろくを制作し(イベント②)、すごろくの活用状況をアンケート調査によって事後評価(イベント③)を行った。</p> <p>さらに、今年度も地震版防災すごろくを全校に配布し、防災すごろくポスターを活用していただく。また、本年度の成果を検証するため、アンケート調査により事後評価を行う予定である。</p>	
(3) プロジェクト実施内容 (※事業の実施方法、時期、場所、回数、市民への周知方法、参加人員等を含め、その内容を具体的に記載)	
<p>平成29年</p> <p>5月31日(水) 第一回会議、瀬戸市役所、事前打ち合わせ、5人</p> <p>6月14日(水) 第二回会議、愛知工業大学、事前打ち合わせ、3人</p> <p>6月29日(木) 第三回会議、水無瀬中学校、火災図上訓練ワークショップ事前打ち合わせ、7人</p> <p>8月24日(水) ティーチャーズアカデミー、瀬戸市文化センター、地震防災に関する講演・ワークショップ、4グループに分かれてすごろくを制作、28人+関係者</p> <p>9月11日(月) 火災図上訓練ワークショップ、水無瀬中学校、中学1年生31人</p> <p>10月24日(火) 第四回会議、愛知工業大学、地震版防災すごろくの制作、8人。</p> <p>11月 6日(月) 第五回会議、本山、研究報告、11人</p> <p>12月25日(月) 第六回会議、本山、研究報告、13人</p> <p>平成30年</p> <p>2月 2日((金) 防災すごろくワークショップと事後アンケート調査、瀬戸市立水野小学校、小学5年生20人</p> <p>2月 9日(金) 第七回会議、瀬戸市文化センター、7人</p> <p>2月23日(金) 活動報告会、瀬戸蔵、</p> <p>2月28日(水) 第八回会議、本山、研究報告、10人</p> <p>3月 小学校20校に防災すごろくポスターの配布110枚</p>	
(4) プロジェクトの今後の課題と展望	
<p>現在、小学校で行われている「避難訓練(実動型)」に加えて、「知識型の防災すごろく」、「判断型の図上訓練」のセットで、教員・児童生徒を対象とした安全・安心行動が実現できると考えている。</p> <p>このため、中学生を対象とした図上訓練に取り組み、少年期の危機管理能力を習得させるシステムを構築する。</p> <p>さらに、火災、地震、日常災害の三種類の災害を対象とし、児童生徒の保護者あるいは地域住民への展開を図る必要がある。</p>	